RRP事業戦略・加熱式たばこ新商品に関する 記者会見資料抜粋(2025年5月27日)

2025年5月27日に実施した、RRP事業戦略・加熱式たばこ新商品に関する記者会見で投影したプレゼンテーション資料を掲載します。 ウェブサイト掲載にあたり、一部スライドを省略しています。

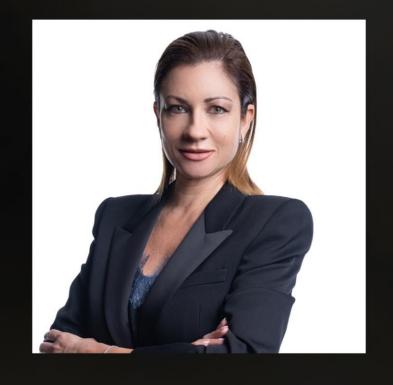
将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。

その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます(なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)。

- |1. 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- 2. たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更(増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等)、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- 3. 国内外の訴訟の動向
- 4. たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- 5. 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- 6. 市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・行動の変化及び需要の減少
- 7. 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- 8. 国内外の経済状況
- 9. 為替変動及び原材料費の変動
- 10. 自然災害及び不測の事態等







筒井 岳彦

Takehiko Tsutsui

JT International SA Executive Vice President Reduced-Risk Products

ナターシャ・ミロセビッチ

Natasa Milosevic

JT International SA Senior Vice President Marketing & Sales

山口顕

Akira Yamaguchi

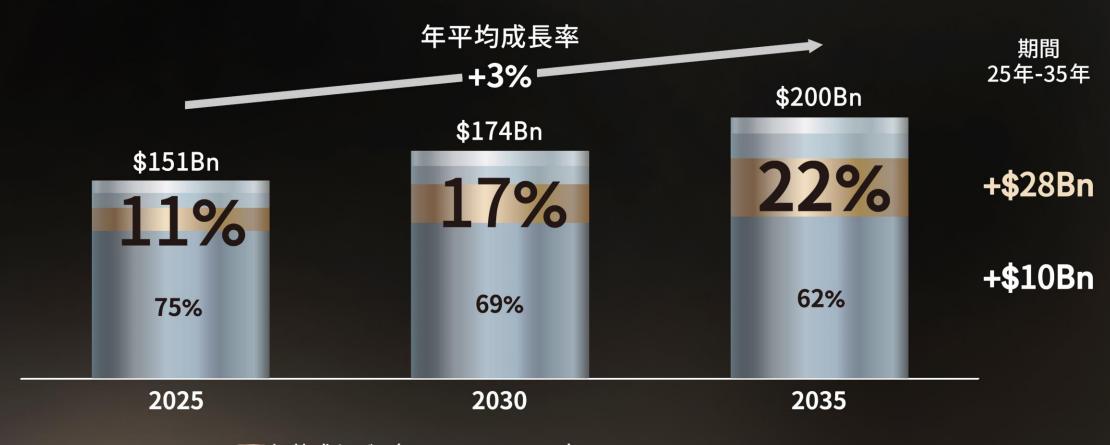
JT たばこ事業本部 RRP商品企画統括部長

plom



加熱式たばこは今後もグローバルで最も成長が見込まれる

グローバル市場全体規模(単位:10億\$)



Heated Tobacco Sticks(HTS)が最重要セグメント

PRIORITY

Heated Tobacco Sticks (HTS)

HTSの成長に向けて事業資源を最優先に投資し、 将来に向けた利益成長エンジンの確立を目指す

HTS





2028年RRP中期展望(グローバルベース)

2028年RRP中期展望

HTSセグメント内シェア*で、10%台半ば

RRPビジネスの黒字化**

Ploom は26市場まで拡大し、HTS総需要の75%をカバー 26



Ploomは、日本から世界各地へ

イギリス 衆



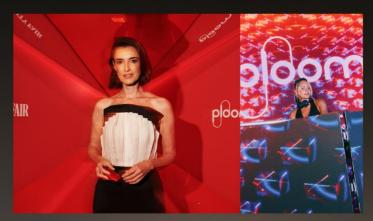
イタリア 🕕



スイス 🛟



スペイン 🥌



ギリシャ 🖺



韓国 📀



Ploomはお客様ニーズに応え、

絶え間ないイノベーション



2020

2019





Gen 3

- ・吸いごたえ、味香りの向上
- ・煙量感の向上
- ・5分間パフ回数無制限
- •加熱時間25秒
- ・よりコンパクトに
- より洗練されたデザイン
- ・カスタマイズ性の向上

- ・吸いごたえ、味香りの向上
- 急速充電
- 自動加熱機能

2023







evo



加熱式たばこの煙(蒸は、周りの人の健康への 影響が否定できません。 康増進法で禁じられてい 場所では喫煙できません。



加熱式たばこの煙(蒸気は、周りの人の健康への意 影響が否定できません。他 康増進法で禁じられている 場所では喫煙できません。



加熱式たばこの煙(蒸気) は、周りの人の健康への悪 影響が否定できません。健 康増進法で禁じられている 場所では喫煙できません。

PREMIUM SENSORIAL EXPERIENCE

for placem



加熱式たばこに期待すること

味・吸いごたえの 進化 より良い デバイスデザイン

















Ploomは常にお客様中心の提供価値を追求











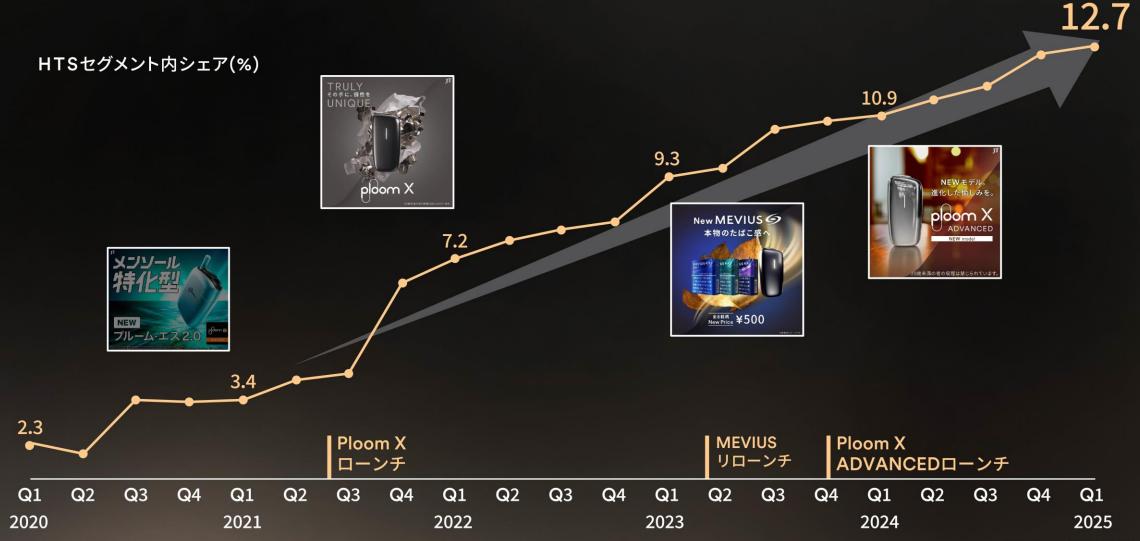








Ploom Xの発売以降、シェアは着実な成長を遂げる



中核市場である日本でHTSセグメントNo.2ブランドへ

JTグローバル2028年 RRP中期展望*の達成 (HTSセグメント内シェア10% 台半ば、RRP事業の黒字化)



2025年3月以降、 加熱式たばこカテゴリ全体 (HTS+Infused)で2位を獲得

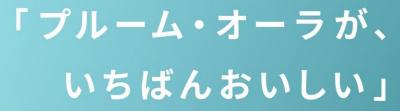
2025年

*HTS カテゴリ内シェア:日本・イタリアを含む KEY HTS MARKETS

**RRP ビジネスの黒字化:RRP カテゴリの粗利からマーケティング費用を 差し引いた損益の合計(間接費の配賦前) そのうまさは、

プルーム・オーラ

最高峰。





喫煙者487人に、 目隠しした状態で吸い比べて いただいた答えです。

競合A社 **34**%^{*} *2モード計

競合B社 **10**%* *1モード

※ Ploom AURAと競合他社の加熱式たばこに搭載されているすべての加熱モードを試した後、それぞれに「一番(総合的に)美味しいと感じる」と回答した方の割合をデバイスごとに集計のうえ小数点第一位を四捨五入して表示。※ Ploom内訳: スタンダードモード 26.5%、ストロングモード 7.4%、ロングモード 10.1%、エコモード 12.1%、競合 A 社内訳: Aモード 16.4%、Bモード 17.7%、競合 B社: 9.9%調査対象者: 21歳以上の喫煙者487名(2024年12月の主喫たばこ市場構成比推計に合わせて割付)、調査時期: 2025年1月~3月(JT調べ)

SMART HEATFLOWによって かつてない満足感を。

吸い始めから吸い終わりまでにおける味わいの一貫性を向上。 **緻密に設計された加熱温度コントロール**

たばこスティックの味わいを余すことなく引き出す。

日本の匠に支えられた加工技術を加熱カップに採用

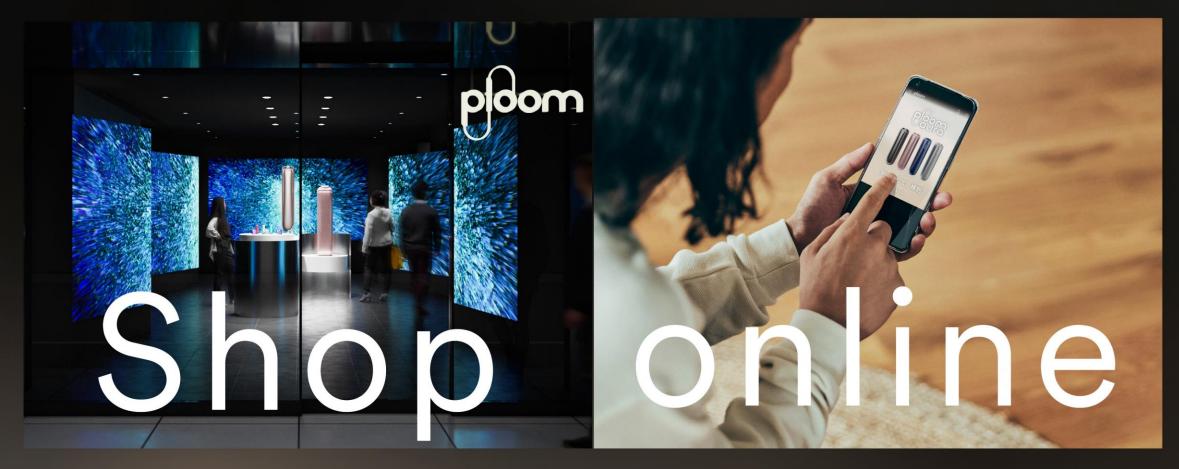
吸いごたえの強弱・使用時間の長短を選択できる。

HEAT SELECT SYSTEMを搭載



5/27より一部チャネルにて先行発売、7/1より全国拡販

Ploom Shop等の一部旗艦店と、オンラインショップで5/27から先行発売 全国のコンビニエンスストア等を含むすべてのチャネルでは7/1から発売



初日より様々な割引・トライアルキャンペーンを展開

Ploom CLUB リニューアル記念 クーポン



Ploom CLUB リニューアル記念

¥1,500 OFF

※DIAMOND/PLATINUM (一部 GOLD・SILVER) の方が対象になります。 発行期限: 2025.6.30 23:59 迄、使用期限: 2026.6.30 23:59 迄 フリートライアル



14日間無料体験

デバイス本体 + モニター用たばこ9箱

※フリートライアル終了後、アンケートの回答が必要です。

EVO無料サンプリング



総計1,000万人

サンプリングの機会を提供

実施場所:施策対象となるたばこ販売店、オンラインキャンペーン等

実施期間:2025年7月~

